

科 目 名	社会学
単 位	2
教 員 名	山田 隆
授 業 概 要	社会はわれわれの生きる場であり、関わりを避けることはできません。その社会がどのように動くのか（変化するか）やいろいろな事柄の関係性を知ることは、生きていくに大切なことです。この授業は、社会をいろいろな切り口から眺めて、社会に関心を持ち社会へのより深い理解を得るものです。特に、昭和の後半は現代社会に発展してきた特徴的な時期といえますので、社会の時代的な変化をみておきたいと思います。
授業の目的・ 到達目標	人と社会には密接な関係があること、社会の変化の大まかなすじ道、社会的事象には多様な要因が絡んでいることなどを理解し説明できる。また、社会の出来事に関心を持ち報道・解説などに接することができる。
授 業 計 画	1回 社会学とは 2回 社会学の方法と社会の見方 3回 名前と流行 4回 遊びとレジャー 5回 戦後社会とレジャー：1950年代まで 6回 戦後社会とレジャー：1960年代まで 7回 戦後社会とレジャー：1980年代まで 8回 戦後社会とレジャー：現代まで 9回 試験と学歴 10回 衣服と制服 11回 美人とダイエット 12回 就職と仕事 13回 コーヒーハウスとインターネット 14回 恋愛と結婚 15回 まとめ 定期試験
予 習・復 習	社会というもの（人間、制度、文化など）に日頃から関心を持つこと。つまり、テレビやネット、新聞・雑誌のニュース報道・記事を見て社会に関心をもつようにしてください。また、自分のノートを見直して理解できているか確認してください。

成績評価の基準	①確認テスト（授業半ばまでの内容が理解できていること）30%、②定期試験（授業すべての内容が理解できていること）50%、③参加度（宿題・授業時に書くまとめ・発言・態度などが前向きであること）20%
教科書	使いませんが、プリントを配布します。
参考書	授業で適宜、紹介します。
備考・その他	◎ 教室の座席を指定します。授業中は授業に集中してください。スマホや漫画等のメディアや授業に関係ない作業・行為は禁止です。ノートは必ず取りましょう。 ◎ 対面授業ができなくなった場合は、シラバスのここ（「備考・その他」）で連絡することがあります。また、担当教員のメールアドレスを最初の授業で紹介しますので、連絡に利用してください。